

日刊 動労千葉

86. 5. 14

No. 2239

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

盛大に 被処分者家族 激励会

勝利の日まで 団結固く！ 被処分者と家族を 包み、前進するぞ

動労千葉は五月十一日、千葉ステーションビルで二百名をこえる組合員と数多くの家族の方々の参加のもと、二波のストライキに対する不当解雇者・停職者の激励会を盛大に開催し、政府・当局に対する怒りを新たにすると共に、いかなる処分・弾圧にも屈せず団結を打ち固め「分割・民営化」一十万人首切り阻止へ向け、全国へ打って出、全国鉄労働者の怒りを組織化し、第三波・第四波の闘いを実現しぬくことを誓い合った。

中人誠氏の「闘えば必ず勝てる。前途に希望をもつて闘って欲しい」との激励のあいさつを受けた。さらに決戦の三里塚からかけつけてくれた反対同盟の小川嘉吉さんより「中曽根打倒に向け、共に闘おう」、婦人行動隊の郡司とめさんより「国鉄労働者への攻撃は、三里塚の土地取り上げと同じ。怒りをもって動労千葉を支えぬく。婦人行動隊は、闘いの半分を担ってきた。家族会の皆さんも御主人と共に勝利まで闘おう」とあたたかい激励のあいさつを受けた。

動労千葉顧問弁護団の葉山・清井両氏、さらに社会党県本部委員長・市川福平氏よりあいさつを受けた。

被処分者と家族を守りぬき、勝利の日まで闘うぞ！

解雇者全員が登壇し、紹介されたあと、関川前委員長の音頭でカンパイを行い、歓談に入った。青年部員により、参加された家族会の方々に花束



中野委員長の音頭で、青丘部より各家族へ激励の花束（左）



中野委員長は五月十一日、千葉ステーションビルで二百名をこえる組合員と数多くの家族の方々の参加のもと、二波のストライキに対する不当解雇者・停職者の激励会を盛大に開催し、政府・当局に対する怒りを新たにすると共に、いかなる処分・弾圧にも屈せず団結を打ち固め「分割・民営化」一十万人首切り阻止へ向け、全国へ打って出、全国鉄労働者の怒りを組織化し、第三波・第四波の闘いを実現しぬくことを誓い合った。

中人誠氏の「闘えば必ず勝てる。前途に希望をもつて闘って欲しい」との激励のあいさつを受けた。さらに決戦の三里塚からかけつけてくれた反対同盟の小川嘉吉さんより「中曽根打倒に向け、共に闘おう」、婦人行動隊の郡司とめさんより「国鉄労働者への攻撃は、三里塚の土地取り上げと同じ。怒りをもって動労千葉を支えぬく。婦人行動隊は、闘いの半分を担ってきた。家族会の皆さんも御主人と共に勝利まで闘おう」とあたたかい激励のあいさつを受けた。

動労千葉顧問弁護団の葉山・清井両氏、さらに社会党県本部委員長・市川福平氏よりあいさつを受けた。

被処分者と家族を守りぬき、勝利の日まで闘うぞ！

解雇者全員が登壇し、紹介されたあと、関川前委員長の音頭でカンパイを行い、歓談に入った。青年部員により、参加された家族会の方々に花束

国鉄「分割・民営化」阻止 / 三里塚二期着工粉碎 /

水野副委員長の司会のもと、十四時から開催された激励会で冒頭あいさつにたった中野委員長は、動労千葉が、二波のストライキを中心とする闘いで、政府・当局を大きく追いつめ、反撃の突破口を切り拓いてきたことを確信をもって提起すると共に、不当処分への怒りをこめ、「広域配転・企業人教育など、敵の側のあせりかられた攻撃に負けるわけにはいかない。反動中曽根内閣は今やグラグラである」と勝利の展望を明らかにし、全国上映運動・物販活動を通して動労千葉の闘いを地域・全国におしひろげ、「分割・民営化」阻止へ大きくステップをふみ出そうとあいさつした。

県労連、県交運、社会党、反対同盟、顧問弁護団、中江市議等、各界より 激励のあいさつ

続いて、県労連井原議長の「県労連も皆さんの闘いをつつみ、共に六二年四月一日分割・民営化阻止へ向け闘う」、また、県交運事務局次長・大

が送られるなど、和気あいあいのふん囲気の下で津田沼・綾部書記長、千葉転・永田支部長、成田支部長、勝浦・鶴岡支部長、青年部長・新藤君、さらに中江船橋市議よりそれぞれ決意表明を受けた。なごやかさと決意にあふれたふん囲気の中で、二時間は、あつという間に過ぎ、最後に、布施書記長の閉会あいさつ、中野委員長の団結ガンバロで激励会を終了、今後の闘いへの決意を誓い合った。



新い温かい絆 手前より左順に関川前委員長(座)、小川嘉吉さん(座)、郡司とめさん(座)、葉山弁護士(座)、清井弁護士(座)、県交運代表大中氏(座)、中江市議(座)、社会党県本部委員長市川氏(座)、県労連井原議長(座)、中野委員長(座)の各氏。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！